Frontier Spirit

甲府南高校だより　２０１８　Vol.1

南高には共に成長する仲間がいます

夢のステージへ、大学合格おめでとう！

今春卒業生の主な合格大学

■国公立大学１３４名

北海道大学１名、東北大学６名、千葉大学３名、埼玉大学４名、群馬大学１名、東京大学８名、東京外国語大学１名、東京学芸大学２名、横浜国立大学３名、新潟大学２名、富山大学２名、金沢大学２名、山梨大学４０名、信州大学３名、静岡大学５名、名古屋大学１名、岐阜大学４名、滋賀大学１名、鳥取大学１名、京都大学４名、京都工芸繊維大学１名、大阪大学１名、奈良女子大学１名、九州大学３名、国際教養大学２名、首都大学東京２名、山梨県立大学８名、都留文科大学７名、静岡県立大学３名、名古屋市立大学１名、大阪府立大学３名、石川県立大学１名、ほか

■私立大学３０１名

早稲田大学７名、慶應義塾大学４名、上智大学２名、明治大学１２名、立教大学４名、中央大学１０名、青山学院大学３名、東京理科大学９名、学習院大学４名、法政大学８名、ほか

進路実現のために南高生は頑張っています。

●体系的な『キャリア教育』を推進しています。
フロンティア探究と総合的な学習の時間を中心に探究的な活動やプレゼンテーションの機会を取り入れた『キャリア教育』を実践していきます。

●学習機会の提供を充実させています。
①土曜日の有効活用では、本校教員による１・２年生対象の土曜課外、２年生の登校学習会、３年生対象の理社課外、外部講師による土曜講座・春季特別講座など、多様なニーズに応えていきます。
②自学自習環境の充実・・平日はエアコンが設置された自習教室と図書館を活用しています。夏休みなどの学習対応のためにその他の教室も開放しています。

『合格体験談』を実施しました。『挑戦する』からこそ意義がある

３月２２日（木）、この春卒業し志望校に合格した ５３期生２１名の卒業生を講師に招き、進路目標に応じた『合格体験談』を開催しました。卒業生の話は、ちょうど１年前のこの時期に大学受験を意識し始めたこと、暗記物は毎日コツコツ積み重ねることが大切であることなど、具体的な経験に基づいたものばかりでした。新しい学年のスタートを切るこの時期に相応しい内容で、生徒にとってとても良い刺激になりました。

さわやかに奏でる　春の南高音楽祭

■南高音楽祭

甲府南高校の高い文化力を象徴する南高音楽祭は、３月１７日に３６回目を迎えました。音楽部・箏曲部・吹奏楽部・管弦楽部・軽音楽部に加え、甲府市立南中学校・城南中学校の生徒の皆さんとの共演もあり、華やかな演奏やミュージカルの舞台が会場全体を包み込みました。放送部は司会進行役・美術部は看板の装飾、写真部による記録など文化部全体で取り組み、さわやかな春のひとときを演出しました。

■ＳＳＨ海外研修

２年生３０名が参加（3/１１～１７）

２年生３０名を対象にアメリカ西海岸での５泊７日のＳＳＨ海外研修が実施されました。１日目は、カリフォルニア科学センターで、スペースシャトル・エンデバー号の見学、歴史あるグリフィス天文台で研究員の解説とともにプラネタリウムを鑑賞し、惑星の成り立ちについて学習しました。２日目は、大学（Caltech とＵＣＬＡ）で日本人研究者による講義とキャンパスツアーに参加しました。３日目は、現地の高校を訪問し、それぞれのバディとともに授業を６時間一緒に受けました。日本とアメリカの授業形式の違いも体験できました。４日目はカリフォルニア科学アカデミーで疑似熱帯雨林や水族館など見学し、バックヤードツアーでは、普段展示されていない貴重な標本等を見ながら学芸員の説明を受けました。５日目はヨセミテ国立公園で現地の大自然を体感するとともに、ネイチャーガイドの説明を受け、自然環境を維持することの大切さを学びました。あっという間の７日間でしたが、とても充実した研修となりました。現地の風土や歴史に触れ、研究施設を訪れた中で多くの刺激を受けたようです。この研修を様々な場面で活かしてくれることを期待しています。

心をリフレッシュ！ART拝見

第１４回南高書道

我楽多（がらくた）書展

３月２４日・２５日の２日間、県立図書館にて「書」一色の展覧会を催しました。書道部が中心となり、南高にゆかりのある先生方や OB の作品、授業の作品など 100 点を超える作品が鑑賞できる展覧会でした。

言葉が「書」によって彩られた空間は、週末のひとときを心豊かにしてくれました。

山梨県立甲府南高等学校
〒400-0854　甲府市中小河原町２２２
Tel:055-241-3191　Fax:055-241-3145　URL https://www.kofuminami-h.ed.jp

● Frontier Spirit
－開拓者精神－
旺盛な意欲と行動力を持ち、未知の分野に踏み込むことを恐れない勇気を意味する、本校の校訓です。